

位置図

道路事業 主要地方道 養父宍粟線〔安積〕



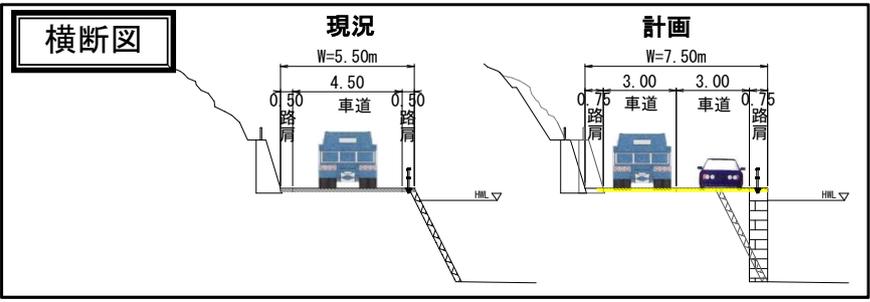
目的

- ①安全・安心で円滑な交通の確保
- ②防災機能の強化

事業概要

事業区間：宍粟市一宮町安積
 総事業費：9.0億円
 内地補償費：0.04億円
 事業期間：R2～R6
 事業概要：現道拡幅
 延長：600m
 計画幅員：6.0m(7.5m)
 計画交通量：4,400台/日(R12推計)
 費用便益比B/C:1.2

横断面図



工程表

	R2	R3	R4	R5	R6
調査・設計	■				
用地補償		■			
道路改良			■	■	■

事業の必要性・優先性

- ①幅員狭小(車道幅員4.5m)で車両の離合が困難であるため、現道拡幅により、円滑な交通を確保する。
- ②平成30年7月豪雨時の土砂流出による通行止めに伴い、路線バス等の大型車の通行が困難になるなど、日常生活や物流等に多大な影響が生じた。このため早急に道路拡幅に併せて法面对策を実施し、安全な交通を確保する。
- ③地域防災拠点である一宮市民局と三方町出張所を最短で結び、冬期においては唯一となるアクセス道路を整備し、防災機能を強化する。

現況写真

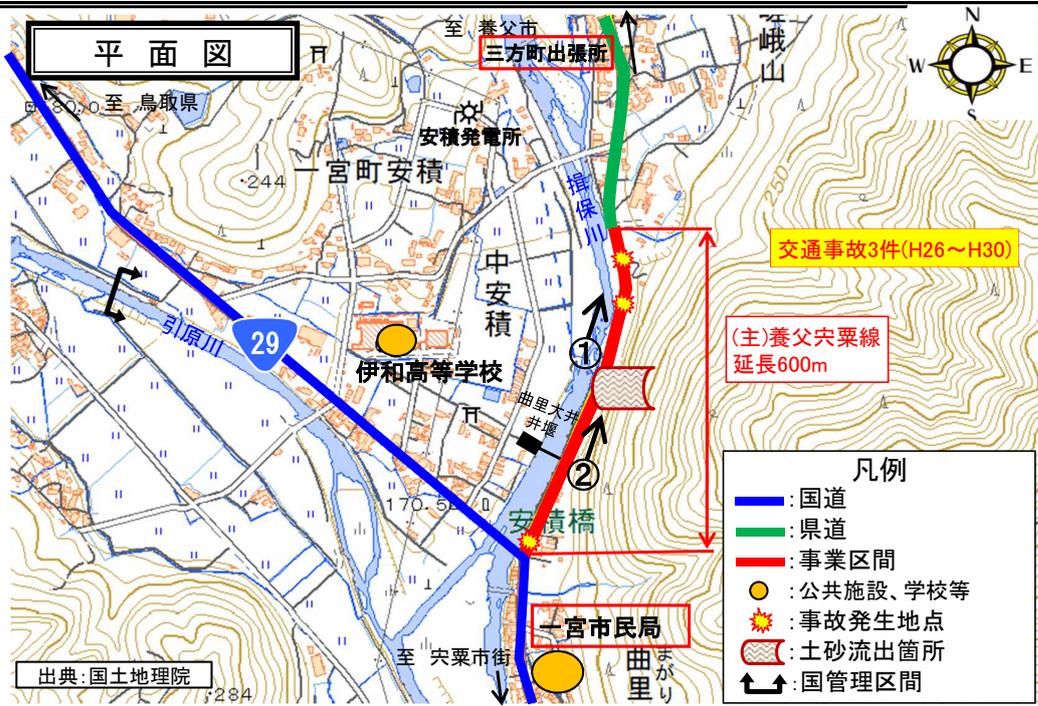


①幅員が狭く自動車同士の離合が困難



②土砂流出による通行止(H30年7月豪雨)

平面図



③地域防災拠点箇所図

